事業所名　アイダージュニア豊中教室

支援プログラム

作成日　2024 年　9 月　1 日

法人（事業所）理念		『わたしはわたしでいい』とありのままの自分を好きになり、笑顔で咲かせる一人一人の「できるよろこび」を理念に、皆が自信をもって生活できるように１人１人の自己肯定感や挑戦する気持ちを高めいきいきと毎日を過ごせるように支援していきます。サービスではなくホスピタリティでお子様と向き合い、自分で考え行動する力をつけ他者と協力する楽しさを学べるように支援していきます。			
支援方針		運動療育を中心とし、SSTや学習、製作を行っていきます。運動療育では、体幹を鍛え体を動かせるように支援しながら、活動を通して他者とかかわる楽しさや、協力する嬉しさ、達成感を感じられるようチームを意識したプログラムも取り入れています。SSTでは友だちとのかかわりの中で、本人が困っていることや課題を中心に、ロールプレイを取り入れた実践的な支援を行います。「今」を大切にしながら「将来」を見据えた支援を行うことが私たちアイダージュニアの支援方針です。			
営業時間		10 時　30 分から　18 時　0 分まで	送迎実施の有無	(あり)　なし	
		支　援　内　容			
本人支援	健康・生活	本人が安心して楽しく過ごせる放課後の居場所となるよう、健康に配慮した環境調整を行います。 体を動かすことで、意識した体の動かし方を知り怪我の防止や、危険予測ができるように支援する。 準備や片付け、手洗いなど習慣づけることで、身の回りのことを自分で意欲的に行るように声をかけ促します。 スケジュールを一緒に確認し、自分でも１日の流れを理解し動けるよう支援します			
	運動・感覚	感覚統合を取り入れ、協調運動の向上や集中力を高めていきます。 五感を使う遊びを取り入れ、楽しみながら感覚を鍛えて行きます。 体感トレーニングを行い、姿勢の維持につなげます。また体を動かし体力の向上を図ります。 （リズムあそび、体感トレーニング、バランス感覚、協調運動）			
	認知・行動	ルールを理解し、守れるように活動を通し支援します。 外出イベントなどを通して、社会のルールに触れ、学び日常での適切な行為につなげていきます。 SSTなどを通し、様々な考え方やものの見方があることを他者の意見に触れる機会を多く持てるよう促します。			
	言語 コミュニケーション	絵カードや絵本を通し語彙を増やします。 他者とのかかわりの中でコミュニケーション能力を向上させ、表現力や説明力を高めます。 ジェスチャーなどを交え、表現することで相手に伝わる楽しさや会話する楽しさを感じられる機会を多く設けます			
	人間関係 社会性	他者とのかかわりの中で、関係性を築き社会的な場での行動を理解することで社会性を身に着けていきます。 自己理解、他者理解を行うことで相手の気持ちの理解や場にあった行動、声掛けが行えるように促します。また、適切に相手に自分の気持ちを表現できるよう支援します。 年齢に合わせた他者との適切な距離感を知り、守れるように練習していきます。			
家族支援		定期的な面談、連絡帳のやり取り、電話などを通して、お子様の状況をしっかりと共有し、ご家庭でのご様子や支援方法などをお伝えします。 困りごとや、お悩みに対し相談支援を行います 長期休みや祝日などは長時間の療育で保護者様のレスパイトケアを担います	移行支援	移行先への情報の共有や、支援内容の共有を行います。 併用される場合、情報の共有や支援内容の共有を行い連携をとります	
地域支援・地域連携		地域の行事に意欲的に参加し地域との交流を深めます	職員の質の向上	定期的な研修を行いスキルアップを図ります 外部研修などにも意欲的に参加し、常に最新の情報を共有します 現場での実践、フィードバックを行い、療育の質を向上させます	
主な行事等		季節ごとの行事（運動会、ハロウィン、クリスマス、誕生日会）を行います。 お出かけイベント、製作イベント、保護者参加型のイベントを行います。			